

国立病院機構南岡山医療センターにおいて
2024年1月1日～2024年5月31日の間に
心肺運動負荷試験を受けた患者様及びそのご家族様へ

「CPX導入に伴った運動負荷の再設定」へのご協力をお願い

研究機関名 国立病院機構 南岡山医療センター

研究機関長 谷本 安

研究責任者 国立病院機構 南岡山医療センター リハビリテーション科 大松 佑也

1. 研究目的

当院は2024年1月より心肺運動負荷試験運用を開始したことにより、それまでBorgスケール及びカルボネン法を指標としていた運動負荷強度が嫌気性代謝閾値で設定が可能となりました。それにより患者様へより効率のよい運動が提供可能となったため、前後での運動負荷の変化等をまとめていきたいと考えています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

この研究では、2024年1月1日から2024年5月31日の間に当院心肺運動負荷試験を受けた患者さんを対象としています。

2) 研究期間

研究機関の長許可後～2025年3月31日

3) 研究に用いる試料・情報の種類

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。
・性別、年齢、診断名、実施リハビリ内容などを抽出します。

4) 外部への試料・情報の提供

この研究に使用する情報は南岡山医療センターにて解析を行います。

5) 試料・情報の保存、二次利用

この研究で用いた情報は、研究の中止または研究終了後5年間、南岡山医療センターリハビリテーション科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制

御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年9月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ・連絡先>

国立病院機構南岡山医療センター

担当者:管理課 河本泰宏

電話:086-482-1121(平日:8時45分~17時15分)

ファックス:086-483-3883